



大江中新聞

友愛 錬磨 探求

やまなみ

令和8年7月14日

第176号

大江町立大江中学校

力を出した！ 西村山中学校総合体育大会

6月13日（土）と14日（日）に西村山中学校総合体育大会が開催されました。本校からは、野球部、男女バレーボール部、ソフトテニス部、卓球部、バスケットボール部、柔道部が出場しました。また、クラブから大会へ出場した選手もいました。

大会は両日ともに天候に恵まれましたが、気温が高く、選手にとっては過酷な環境の中での大会でした。そんな中、選手たちは精一杯戦いました。新人戦では勝てなかった相手に勝つことができたり、諦めず最後の最後まで声を出し合って競技に臨んだり、決して望むような結果だけではありませんでしたが、力を出し切ってくれました。3年生のリーダーシップのもと、活動をしてきた約1年間の成果が出たのだと思います。

すでに、新体制で練習している部活動もありますが、県大会に出場する選手のみなさんには、地区またはクラブの代表として、大江中生の良さを存分に発揮してくれることを期待したいと思います。

地区中総体の主な結果

男子バレーボール 第2位（県大会出場）

卓球 男子団体 第2位 女子個人 第3位（県大会出場）

柔道 男子個人 第2位（県大会出場）

★クラブから出場し、県大会への出場を決めた選手

柔道 女子個人 バドミントン 男子シングルス

水泳 陸上

県大会の会場

男子バレーボール	酒田 INPEX 酒田アリーナ	バドミントン	山形市総合スポーツセンター
卓球	鶴岡 つるしんアリーナ小真木原	陸上	天童 ND スタジアム
柔道	上山 三友エンジニア体育文化センター	水泳	米沢市営プール

応援をよろしくお願いします。

人権植栽と全校奉仕活動

1年生は人権擁護委員の方による人権講話と花植え、2・3年生は花植えとグラウンド等の石拾い等の奉仕作業を行いました。人権とは、「すべての人が生まれながらに持っている『人間が人間らしく生きるための権利』」ということ、自分や周りの人を大切にしながら生活していくことが大事であることを学びました。また、その精神を忘れないよう記念の花を植えました。現在クラスごと大切に育てています。



学校運営協議会を開催しました！

今年度も学校運営協議会が設置されております。学校運営協議会とは、保護者や地域住民が校長のつくる学校運営の基本方針を承認し、教育活動について意見を述べることで、地域と一体となって学校づくりを進める機関です。

先日、1回目の会議を行いました。授業の様子を見ていただき、その後学校の運営方針について校長から説明し、承認をいただきました。また、「大江中学校に期待すること」をテーマに熟議を行いました。委員のみなさんからは、「失敗してもリカバーできる力をつけてほしい」「優しい環境ばかりではない、その中で自分らしく生きていけるかが重要だ」「将来について、筋道を立てて考えている子は少ないのではないか」等の意見が出ました。また、「ボランティアに参加している中学生の評判が良い」「自転車の乗り方も良いし、あいさつをしてくれる子が多い」という嬉しい報告もありました。

今後は、いただいた意見を参考にし、教育活動を進めていきたいと思っております。特に、現在の若い子は「レジリエンス（困難や逆境に直面した際に「しなやかに適応し、回復する力」）が不足しているのではとされています。大江中学校の生徒には、様々な体験や経験を通して、「レジリエンス」を高めていきたいと考えています。

SOS 出し方講座

山形県立保健医療大学の安保寛明先生にお越しいただき、「SOS 出し方講座」を行いました。

安保先生からは、「ここに負担を感じた時にするということ」を教えていただきました。「ピンチの時は誰かに頼る」「誰かに打ち明ける」「自分をいたわる方法に時間をかける」など、具体的なアドバイスをいただきました。また、大人向けの「SOS をうけとめる・つなぐための資料」もいただき、保護者のみなさんに配布しております。こどもがつらそうなときの声のかけ方、大人も一人で抱え込まないこと等が記載されています。みんなで支え合える環境を作っていきましょう！

講演会を開催するにあたり、事前アンケートと事後アンケートを取りました。「悩んだり、困ったりしてつらい時、誰かに相談しようと思いますか？」という項目では、「相談する」とした人が、「事前より事後の方が30%も多くなっていました。どんな言葉をかけたらよいのか、家族や友達以外にも相談する機関があるということを知ることができたという感想もありました。ピンチの時は、「大きなかぶ作戦」です。悩みや困ったことがあった時、ぜひ、思い出してほしいと思います。

第1回定期テスト、終わる

7/2(木)に今年度初めての定期テストがありました。1年生にとっては、中学校に入学して初めてのテストとなりました。2週間前から学習計画を立て、学習するということを初めて経験しました。

先生たちは、テストの結果から、生徒の強みや弱みを知り、日々の授業に反映させていきます。このように、生徒だけでなく、先生たちにとってもテストは学びの機会となります。



3年生「道の駅おおえ」にて フィールドワークを行いました！



あのTVでも放映された「道の駅おおえ」において、3年生が総合的な学習の時間「大江町未来創造計画」の学習でフィールドワークを行いました。道の駅のスタッフやお客様にインタビューし、道の駅をもっと盛り上げるための企画を考えています。フィールドワークの振り返りで、今まで自分たちが考えてきた企画では、道の駅に来る方の年齢層に合わないなど、多くの気づきがあり、有意義な時間となりました。

